



# スキー協通信

No.414

発行

2019.3.1

## 東京都勤労者スキー協議会

〒170-0013 東京都豊島区東池袋2-39-2大住ビル4F 03-3971-4144  
 ホームページ：<http://www.tokyoskikyo.org/> E-mail：info@tokyoskikyo.org  
 ゆうちょ銀行口座： 00110-7-88004（東京都勤労者スキー協議会）  
 00140-5-659281（東京スキー協スキーメイト係）  
 広報局専用 E-mail：skikyo\_koho@yahoo.co.jp

発行責任者

出崎福男

# 第43回 東京スキー競技大会



絵美さん、前走スタート！

### 東京スキー協 50周年記念大会、 長谷川絵美さんをむかえて



長谷川絵美さんとクラブ岸野蟹長

順位	クラブ対抗順位	得点
1	練馬ヒューマン	159
2	シーハイル SC	139
3	スラローム SC	114
4	チーム・スポーツ板橋	91
5	モルゲンローテ	46
6	雪舞	41
7	どさんこ・ウィークデー	37
8	まっくろけ	26
9	豊島	20
10	シュプールSC	19
11	銀嶺	16
12	町田シャスネージュ	13
14	中野スノー	6
15	日野スキークラブ風花	4
16	こなゆき	2
	品川（一般）	
	MAXとき（一般）	
	ちばスキー協（一般）	



コースをひとり占めできますよ！

## 目次

リレーエッセイ「雪紋」／協財政健全化にむけた募金のお願い	2頁
第43回東京スキー競技大会 報告	3・4頁
かぐら山スキー教室 報告	5頁
第7回常任理事会報告／競技スキー委員会から／3・4月のカレンダー	6頁

## スキー協50周年と、 教程改訂のシーズン

リレーエッセイ



東京スキー協 副会長 福島 明

スキー協が50歳の誕生日を迎えました。この通信がお手元に届くころには「50周年ウィーク」が盛大に開催されていると思います。

その50周年記念の目玉の一つとして昨秋に「スキー教程の改訂」が行われ、今シーズンは全国で指導員に向けた伝達研修が行われています。東京スキー協に所属するスキー指導員は今シーズン実人数54名（延べ56名）の方が雪上での基礎技術研修を受講されています。指導員休止を除く実人数92名に対して59%にあたります。昨シーズンは42名の受講でしたので、30%近くの受講者増となっております。教程改定効果が数字的にも明らかになっています。

また、教程DVDと冊子の販売は155セットとなり、スキー指導員の約1.5倍となっています。な

かには指導員数の10倍近くのセット数を購入いただいたクラブもあります。指導員以外にこんなに多く普及できたのはなぜか？ ということをお教育技術局で話し合いましたが、『クラブとして指導員が「DVDを観る会」を設定して、それによって追加注文となった』、『指導員がクラブ内に継続的に勧めている』など、改定された教程が積極的に受け止められていることがわかってきました。

このような前向きな活動がより多くの指導員やクラブに広がり、それが組織的な広がりにつながることを願っています。シーズン後半に向けて、もうひと踏ん張りしていきましょう！

### 東京スキー協財政健全化にむけた募金のお願い

東京スキー協の行事へのご参加、また日頃のご協力ありがとうございます。

東京スキー協は、会員減が続く中、ここ数年財政赤字が続いています。昨年度までは「移転等準備金」を取り崩すことで維持してきましたが、それも限界がきました。今年度は、事務所の使用スペースの縮小や会議の回数を減らすことで、家賃と交通費を削減しました。また、一つ一つの行事を確実に黒字とする計画で臨んでいます。しかし、それだけでは単年度黒字への転換は困難な状況です。

今期、皆さまのご協力により約10万円の募金が寄せられました。単年度黒字を達成するには、率直に申しあげて更に約20万円の募金が必要です。

今後とも、会員の皆さまに魅力ある行事を提供し、新日本スポーツ連盟の運動に呼応した日本のスポーツ界の健全化をめざした活動にも取り組んでいく所存です。東京スキー協主催行事での募金へのご協力と、クラブ行事等での募金の取り組みをお願い申し上げます。

募金振込先：口座番号 00110-7-88004 加入者名：東京都勤労者スキー協議会  
通信欄に、「クラブ名、氏名、募金」と明記して下さい。



スキー協では“ひとりひとりが主人公”

## 50周年を祝って「第43回 東京スキー競技大会」

2月2、3日、第43回スキー競技大会（50周年記念大会）が舞子スノーリゾートで開催されました。初日はGS2本、2日目はGS1本勝負です。参加申し込みは87名。スキー会員は16クラブ75名、一般参加者は千葉スキー協、他2チームから12名です。7名の不参加があり、出走者は80名でした。

初日は、昨年選手を引退し現在クレブスポーツ所属の長谷川絵美さんが前走と間走を務めてくれました。（絵美さんは2月15日



のくしろさっぽろ国体成年女子Bで、大差で優勝！）土曜日レース後の交流会では、絵美さんが発表するタイムが一番近い人への飛び賞や、絵美さんとのじゃんけん大会で大盛り上がりでした。販売コーナーではクレブスポーツの大目付所取締役の岸野蟹長自ら、スキー協50周年にちなんで50%オフの大盤振る舞い、どんどん商品が売れていきました。（毎年蟹長が来てくださり、大幅値下げしてくれますよ！）

初参加の人が増えています。次はあなたもぜひ挑戦してください！

（大会実行委員会）

～チーム・スポーツ板橋のお二人より感想をいただきました～

### 一生の思い出となった貴重な体験 金井 晃央さん

「同じコースを2日間滑れるGS大会」と誘われ、昨年より東京スキー競技大会へ子供と一緒に参加しています。今回は、東京スキー協50周年として招待された長谷川絵美さんの滑りを間近で見る貴重な体験を得ました。その滑りは、映像より圧倒的な迫力があって、初めて見るワールドクラスのパフォーマンスはともにも感動的なものでした！

同じコース、同じセットと一緒に滑る機会を利用して撮影した動画で、WCレーサーと自分たちの滑りを、徹底的に比較しました。そのタイム差に驚くとともに、どこまでクローチングを組んでいるかとか、ターンへの入り方、想像以上に低い体勢など、たくさんの学びがあって、最高の教材となりました。大会後の表彰式&懇親会では、子どもたちが絵美さんと一緒に写真を撮ってもらい、賞状にサインまで頂きました。この賞状は、きっと一生の思い出となることでしょう！

このような素晴らしい機会を与えて頂き大変感謝しています。ありがとうございました。



### アットホームで、刺激のある大会でした 鈴木 綾さん

ここ数年、年に1回ほど大会に出るようになって、さらなる機会を求めていたところ、週末の2日間滑れる大会があると誘いを頂き、この大会に初めて参加させていただきました。

初めてのスキー場と言うのも楽しみでしたが、年代ごとにクラスが分かれ、中でも私の参加するクラスは幅広い年代がいて、他の皆さんがどんな滑りをするのかも楽しみでした。結果は、3本とも滑りきれたものの入賞まであと一歩だったので、まだまだできると悔しさの残る大会になりました。今回は記念大会と言うことで招待されたワールドカップ選手の長谷川絵美さんの滑りを間近で見ることができ、刺激を受けました。まだまだレースの経験は浅いですが、自分の滑りとの違いを見ると今後に大いに参考になるかと思えます。他の参加者も同様の思いではないでしょうか。

最後に、大会スタッフの方々が協力してこの大会を盛り上げている様子が非常に良かったです。表彰式もアットホーム感があり、本当に親しみが持てました。来年もぜひ参加しさらなる順位アップを目指したいと思えます。楽しみにしています。

1 日目				2 日目			
入門 クラス	1.横川美香	女子 1	1.本多賜代	入門 クラス	1.横川美香	女子 1	1.本多賜代
	2.関 邦子		2.大内きいろ		2.市川貴志		2.大内きいろ
	3.小柳幸代		3.大内ひとみ		3.小柳幸代		3.大内ひとみ
スノボ	1.佐川真美	男子 4	1.武田健一	X	男子 4	1.武田健一	
			2.市川正幸			2.土屋 昇	
			3.土屋 昇			3.市川正幸	
小学生	1.金井田甲真	男子 3	1.桶谷政博	小学生	1.金井田甲真	男子 3	1.桶谷政博
	2.中川慈瑛玖		2.幾島次雄		2.中川慈瑛玖		2.間間 至
	3.小田切洸太		3.平沢 勇		3.小田切洸太		3.幾島次雄
女子 3	1.桶谷 牧子	男子 2	1.榎内康夫	女子 3	1.桶谷牧子	男子 2	1.榎内康夫
	2.馬場 郁		2.阿部一博		2.安藤恵津子		2.阿部一博
	3.東山 千恵子		3.矢吹 健		3.東山千恵子		3.矢吹 健
女子 2	1.山口 信子	男子 1	1.本多幸助	女子 2	1.山口 信子	男子 1	1.中川竜玖
	2.長谷川かよ子		2.小田切知樹		2.長谷川かよ子		2.横川一星
	3.末広明美		3.横川一星		3.添田陽子		3.本多幸助

リザルト: <http://www.tokyoskikyو.org/taikai43/taikai43.html>





悪天候も、学びがいっぱい

## かぐら山スキー入門教室報告 2019/1/26-27

**1/25(金)** くもり。前日の夕刻に島崎車に同乗してYさんと矢口が三俣の宿「三清」に入る。宿三清は参加者Nさんの紹介でバス停やゴンドラに近く使いやすい宿でした。

**1/26(土)** ふぶき。昨日と変わって降雪になる。下見を兼ね朝一で「みつまたスキー場」を巡る、昨夜来の降雪でよいゲレンデコンディションでした。集合時刻10時に今回参加者全員8名が宿に集まる。自己紹介の後、かぐら山スキー教室の狙いや山スキーの楽しさや危険性、用具・装備・衣服など丁寧な説明解説が島崎コーチからなされ、締め具やクトーの問答もあった。

スキー場に出て2、3本滑りひと休み後シールの貼り方から始めた。降雪の中でもあり手間取りながらもシール登行でゲレンデ間の林の中を小1時間ほど登るが、新雪が深くラッセルに苦労しリフトの半分ほどでした。昼を過ぎており、近くのレストランは混雑していたが、入って高価な昼食を食べることになった。

昼休み後一層風雪が強まり視界も悪く、上のリフトが止まり、ワンポイントアドバイスを3、4本受けたのち講習ストップ。自由時間にして滑走組と引き上げ組に分かれる。夕食時は食堂で懇親・交流を深めた。

**1/27(日)** ふぶき。天候悪く、風降雪激しく交通機関に影響が出そうな予報が出ていた。最終日、コンディション悪かったがゴンドラに乗りかぐらゲレンデに行くが上に行くほど風雪厳しく第5ロンマンリフトは運休しオフピステへの入山も禁止であった。

一段下がった迂回路途中から深雪・新雪に滑り込んだが、あまりにも底なしの雪でダイビング泳ぎもがいた。スキーを横にせずトップを下に向けて直線的に滑ることがいかに難しいか体験する。やっと抜け出しゲレンデに入るとみな調子よく滑降を楽しんだ。

アドバイスでは「ターン後半くの字姿勢から山肩を先に出す」ことで次のターンに楽に入れることを学び反復練習し、和田小屋に入って一休みする。

天候や道路情報など最新情報を得て早めの閉校を確認し合い、下山に向かう。みつまたゴンドラ降り場で閉校して残留滑走組と下山組になり再会を約して別れた。

### まとめ

- ① 久しぶりの参加人数6名(男女各3)+スタッフ2で開催できた。
- ② 2日とも悪天候でオフピステに出られなかったが、深雪新雪をシール登行し滑降体験できてよかった。
- ③ かぐら教室は赤字行事であり参加者確保と参加費値上げは緊急の課題、次年度企画・立案に際し再検討が必要と思う。
- ④ 今後の山スキー教室の課題として、山スキー教室のマニュアル作りや参加者アンケートの実施。



2019/2/10 Shimazaki, Yaguchi

# 会議の報告

第7回常任理事会 2018.2.7 (木)

池袋スキー協事務所 (14人中10人)

事務局 村本博司

<会議の主な内容>

1. 東京競技大会報告 (関連記事参照)

①ケガ1人(当日練習中)。50周年企画としての  
予算作成がされず、赤字の見込み。

②準備が遅く、実行委員も少なく、大変だった。

③宿泊先から、連絡が遅いことでのクレームと  
値上げの要請があった。

- ④来年度は企画、要項の作成、公表などスケジュール化して早い取り組みが求められる。
2. 全国競技大会・全国スキー協50周年ウィークの取り組み—細かい点で詰めなければならないことが多々あり。行事成功のために多くの人の協力が必要。
3. 新規行事として2020年3月の開催を目指して「テクニカルフェスタ春の陣」(仮称)の提案があった。
4. 東京スキー協創立50周年記念誌作成について提案があった。(詳細は未確定、次回再提案)
5. 山スキー委員会から活動報告があった。

今年は**GS**2日間！ **大原レーシングキャンプ** (競技スキー委員会)

日程：2019/4/5～7

参加費：26,000円 (金曜夜泊からの2泊3食、レッスン料、傷害保険、諸経費含む)

コーチ：吉岡大輔さん

申込締切：3月27日(水)

宿泊：休場(やすみば) 〒946-0303 新潟県魚沼市大白川167 TEL025-796-2901

申し込み/問い合わせ先：FAX 03-3971-4144 / Eメール: tokyoskiky@yahoo.co.jp

★当委員会の行事に**初めて参加のかた、25歳以下のかたは2000円割引**あり

※金曜日夜の電車のかたは、宿の車に乗り合わせるの、待ち合わせ時間を連絡します。

## 3・4月のカレンダー

3月	行事名	4月	行事名
3/1-10(金-日)	50周年ウィーク(全国)	4/4(木)	常任理事会
3/2-3(土日)	全国スキー競技大会	4/6-7(土日)	大原GSポールレッスン
3/5(火)	山スキー委員会	4/13-14(土日)	全国技術部会
3/9-10(土日)	みんなでワイワイトレーニング	4/11(木)	広報局会議
3/12(月)	競技スキー委員会	4/18(木)	指導員・山スキーリーダー合格祝う会
3/14(木)	常任理事会	4/17-18(水-木)	田代ウィークデーレッスン
3/19(火)	組織局会議	4/20-21(土日)	セッター研修会(全国)
3/16-17(土日)	指導員検定会	4/22(月)	通信発行/総務局会議
3/23-24(土日)	STT&デモ選(全国)	4/24(水)	教育技術局会議
3/26(火)	通信発行/総務局会議		
3/27(水)	教育技術局会議		
3/28(木)	理事会⑤		
3/30-31(土日)	東京技術部会		

編集後記 **エビノシッポ**

先日、クラブ行事で行った白馬八方尾根。ここは日本なのか!?!と思うくらい外国人がいっぱい…。ここでの発見は、彼らにはスキー・スノーボード以外の楽しみを求めてやって来た人たちが少なくないということ。会員の減少や行事参加減が止まらないなかで、スキー・スノーボード以外の雪山の楽しみを広めていくことは大切だなと感じる。(K・A)